

～転入した教職員の紹介～

保護者、地域の皆様、一生懸命がんばります。



星 邦央(ほし くにひろ) 教頭先生

村上市立岩船小学校から参りました。教頭としてたくさんのお子どもたちと関わり、一人一人のよさをさらに高めていきたいと思ひます。そして、粟島のよさを子どもと一緒に学び、発信し、「粟島を愛する子どもたち」にしていきたいと思ひます。保護者の皆様、地域の皆様からたくさんご協力をいただくこととなりますが、どうぞよろしくお願ひします。



近 和真(こん かずま) 先生

村上市立山辺里小学校から参りました、近和真と申します。出身は胎内市です。粟島に来たのは初めてですが、今は粟島の自然、食、地域などを楽しまたい気持ちでいっぱいです。今年度は小学校3・4年生の担任として、子どもたちとたくさん関わりながら、学んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



宮腰 健男(みやこし たけお) 先生

五泉市立五泉中学校から参りました。担当教科は、社会です。粟島に赴任するのを楽しみにしていました。赴任して数日ですが、子どもたちや地域の皆さんの温かさにつれ、これからの粟島での生活がさらに楽しみになりました。学校生活をとおして、子どもたちと共に学び、成長していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



渡邊 章顕(わたなべ ふみあき) 先生

長岡市立刈谷田中学校から参りました。担当教科は、英語と技術です。出身は新発田市です。粟島には始めてきましたが、島の方々がとても暖かく我々を迎え入れてくださり、とても感動しました。今年度は、中学校1年生の担任として、生徒と共に成長していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



小方 友貴(おがた ゆき) 先生

村上市立荒川中学校より異動してきました、小方友貴と申します。担当教科は理科です。出身は長岡市です。初めての粟島にドキドキしていましたが、児童生徒たちの元気な姿や、保護者・地域の皆様のあたたかい挨拶にパワーをもらっています。「ここでしかできないこと」を思う存分楽しみ、生徒たちと一緒に成長していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



山田 大輝(やまだ ひろき) 先生

見附市立南中学校から参りました。担当教科は数学です。スポーツをすることが好きで、学生時代には野球とテニスをやっていました。粟島には初めて来ましたが、温かく迎えてくださった島民の皆様や学校の活動に全力で取り組む児童生徒の姿に心を打たれました。様々な場面でお世話になることと思ひますが、よろしくお願ひします。



二井 裕加(ふたい ゆうか) 先生

今年度から養護教諭としてお世話になります、二井裕加と申します。初めてのことばかりで、緊張や不安でいっぱいでしたが、児童生徒の元気な声や明るい笑顔に毎日元気をもらっています。児童生徒が安心して楽しい毎日を過ごせるような学校になるよう、一人一人と向き合っていきたいと思ひています。どうぞよろしくお願ひいたします。



日本海を越えていく

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます

出発

校長 佐藤 雅秀

小学校へ入学した神丸真天さん、入学おめでとうございます。お兄さんやお姉さんに見守られて小学生になった気分はどうか。うれしさ百倍、でも少しの不安が、というところでしょうか。最初はわからないことだらけで不安に思うのも当然です。しかし、真天さんの周りには頼りになる小学生や中学生のお兄さん、お姉さんがいます。わからないことは何でも聞いてください。きっと優しく教え、導いてくれますよ。私からは、小学生になった真天さんに一つお願いがあります。それは、いつも笑顔で生活してもらいたいということです。自分が笑顔で生活していれば周りも自然と笑顔になります。笑顔の連鎖は生活を豊かにします。どうか毎日を笑顔で過ごしてください。



中学校に入学した菊池芙優さん、鈴木寛大さん、鷹啄香音さん、高松心菜さん、中村さあなさん、藤原隼さん、本保智洋さん、松浦海斗さん、入学おめでとうございます。6年間の小学校課程を修了し、新たに中学生としての一歩を踏み出した今の気持ちは、春のようにぼかぼかとした温かさで満ち溢れていることでしょうか。これから中学生として、今までとは違う景色を見て、感じて、行動してってもらいたいと思ひます。



皆さんには、中学校生活が3年間であることを踏まえて、次の三つを意識した生活をお願いします。一つ目は、自分を知ること。二つ目は、他人を知ること。三つ目は、本質を見極めることです。「人は自分を理解した深さまでしか、相手を理解することができない。」とは、ある心理学者の言葉です。自己理解は他者理解に通じます。皆さんは、これから想像以上に成長していきますので、自分にはどのような適性があり、どのような個性を持ち合わせているのかといった自己理解を深めてもらいたいと思ひます。また、他人は自分

を映す鏡と言われてています。他者と関わり、他者への理解を深める過程で気付かされる自分もあります。他者を知り、自分を知ることが自己の成長へと大きくつながっていきます。友と協働する中で新たな自分探しをしてみてもいいでしょうか。(令和5年度入学式の式辞から抜粋・一部改訂)

令和5年度に入学した9名の皆さん、時間は有限ですが可能性は無限です。今しかできないこと、今挑戦したいこと、今ならできそうなことが頭に浮かんだら、即行動しましょう。「やる！」と決断した時から、成功への助走が始まりますよ。

ご入学おめでとうございます

4月6日(木)に、粟島浦小中学校の入学式が行われました。緊張した表情の中にも、この粟島浦小中学校で「頑張るぞ!!」という想いが伝わってくる素晴らしい入学式となりました。ここ粟島は、みなさんの成長を支える豊かな自然と温かい心が宿るところです。豊かな自然と温かい地域の皆様を支えられながら成長していく皆さんを私たち職員も全力で応援していきます。ご入学おめでとうございます!



～入学生紹介：これから学校生活を楽しくする大切な仲間です！～

小1 ^{かみまる まひろ} 神丸 真天さん 中1 ^{なかむら} 中村 さあなさん 中1 ^{たかはし かのん} 鷹啄 香音さん 中1 ^{まつら かいと} 松浦 海斗さん



中1 ^{ほんぼ ちひろ} 本保 智洋さん

中1 ^{たかまつ こな} 高松 心菜さん

中1 ^{ふじわら はやと} 藤原 隼さん

中1 ^{きくち ふう} 菊池 美優さん

中1 ^{すずき かんた} 鈴木 寛大さん



保護者と地域の皆様の協力で「わかめ」活動、大成功です！！

4月10日から3日間にわたり、わかめ作業を行いました。保護者や地域の皆様のお力を借りて、わかめの水揚げから加工、商品に至るまでの活動を完全にやり遂げることができました。「わかめ」という海の恵みをとおして、保護者や地域の皆様と温かい貴重な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。



～島びらきに向けて、ソーランが凄いです！～

待ちに待った島びらきの日が迫り、今、児童生徒はソーランの練習に夢中です。島の伝統を大切に受け継ぎ、粟島の素敵を、来島する方々にソーランで伝えます。まだ練習なのに、その熱気と迫りに鳥肌が立ちます。島びらきでの披露が今から本当に楽しみです。



～保護者の皆様へ～

【交通遺児育英会奨学金制度の御案内】

保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった家庭のお子様を対象の奨学金制度の御案内が届いております。

- 1 高校生以上の生徒・学生に貸与
- 2 奨学金は無利息
- 3 奨学金月額 2～4 万円 等

※不明な点は学校(鈴木)までお問い合わせください。

